

# 安全報告書

令和5年度

立山山麓スキー場  
大山観光開発株式会社

# 安全報告書

## I. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解を賜り、誠に有難うございます。

当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実施について、

自ら振り返るとともに、広くご理解いただくために公表するものです。

皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸甚に存じます。

### 立山山麓スキー場

らいちょうバレーエリア・極楽坂エリア

大山観光開発(株) 代表取締役社長 谷村 豊彦

## II. 基本方針と安全目標

### ① 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下  
役職員一同に周知・徹底いたしております。

- 1) 一致団結して、輸送の安全確保に努める。
- 2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定を遵守して、厳正忠実に職務を遂行する。
- 3) 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる  
取扱いに努める。
- 4) 事故・災害等が発生したときは人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を行う。
- 5) 常に輸送の安全に関する状況を把握し、理解するよう努めます。

### ② 安全目標

令和5年度 索道輸送安全目標は次の通りです。

区分	項目	内容
全体的な目標	設備不具合による事故	死亡につながる事故を発生させない
	人身障害事故	5年間の発生件数目標を1件以下とする

## III. 事故などの発生状況とその再発防止措置

### ① 索道運転事故

令和5年1月12日、極楽坂ビスタクワッドリフトに浅く腰かけたため、フードに挟まれ頸椎を負傷する事故がありました。

「再発防止措置」として注意喚起の看板設置やお客様へのお声掛けをするように乗客係に伝達し、運転係には監視の徹底と、安全確保に必要な場合は停止することを指導・再教育しました。

尚、当社は索道運行には「輸送の安全確保」の理念を打ち出し、安全マネジメント態勢を常に確立し、実施して、それを持続させることを念頭において取り組んでおります。

### ② 災害(地震や暴風雨、豪雪)

令和4年度は、災害による運行停止はありませんでした。但し強風・突風のため一時的に運行を停止しましたが、強風がやみ次第、運行を再開いたしました。

### ③ インシデント(事故の兆候)

令和4年度、国土交通省へのインシデントの報告はありませんでした。

## IV. 輸送の安全確保のための取り組み

### ①人材教育

当社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取り扱いについての安全対策教育を実施しています。

### ②緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前に、消防署員・職員合同にて救助訓練を実施しています。

### ③安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、営業収入の2割を目処に施設の維持管理・修繕費に充当しています。シーズン終了後には、施設の安全性について入念に整備点検を行い、老朽化に伴う更新を法規に従い確実に実施しています。

## V. 安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

各担当部署に営業日誌を書かせ、日々の安全管理の徹底を図っています。

※ 安全管理組織図は別紙添付

## VI. 利用者の皆さまの連携とお願い

大山観光開発(株)は、お客様の期待に応えられるよう、お客様の立場に立ったサービスの提供に努めています。皆さまからのご意見・ご批判を真摯に受け止め、より信頼される索道を構築するよう努力を重ねてまいります。

### リフト乗車時の注意事項

#### 【乗車時】

- ①リフトの乗り降りに不安なお客様は、係員に申し出てください。
- ②乗り場の表示位置でスキー・ボードを正しく前に向けて待機してください。
- ③乗れなかった場合は、すぐにリフトから離れてください。
- ④スキーヤーはストックが隣の人の迷惑にならないように注意してください。
- ⑤リュック等はひざにのせ、衣服等のヒモにも注意してください。
- ⑥スノーボードのお客様は、流れ止めをつけ、ハイバックをたたんでください。
- ⑦未就学児の乗車については大人の方と同乗をお願いします。

#### 【乗車中】

- ①搬器に深く腰を掛けてください。
- ②乗車中は、次のことを行わないでください。
  - ・椅子を揺らすこと
  - ・椅子から飛び降りること
  - ・椅子の上でふざけたり、後ろを向いたりすること
  - ・ストックなどで柱などにさわること
- ③リフトが止まっても飛び降りないでください。

#### 【降車時】

- ①降り場が近づいたら下りる準備をし、降りた後はまっすぐ進んでください。
- ②降りられなかった場合は、そのまま椅子に座っててください。

※気象状況(強風・雷)などにより、輸送の安全確保が困難となった場合はリフトを一時停止、運転見合わせ及び運休とさせていただきます。ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

### 安全報告書への感想

#### 当社の安全への取り組み

に対するご意見をお寄せ下さい

〒 930-1454

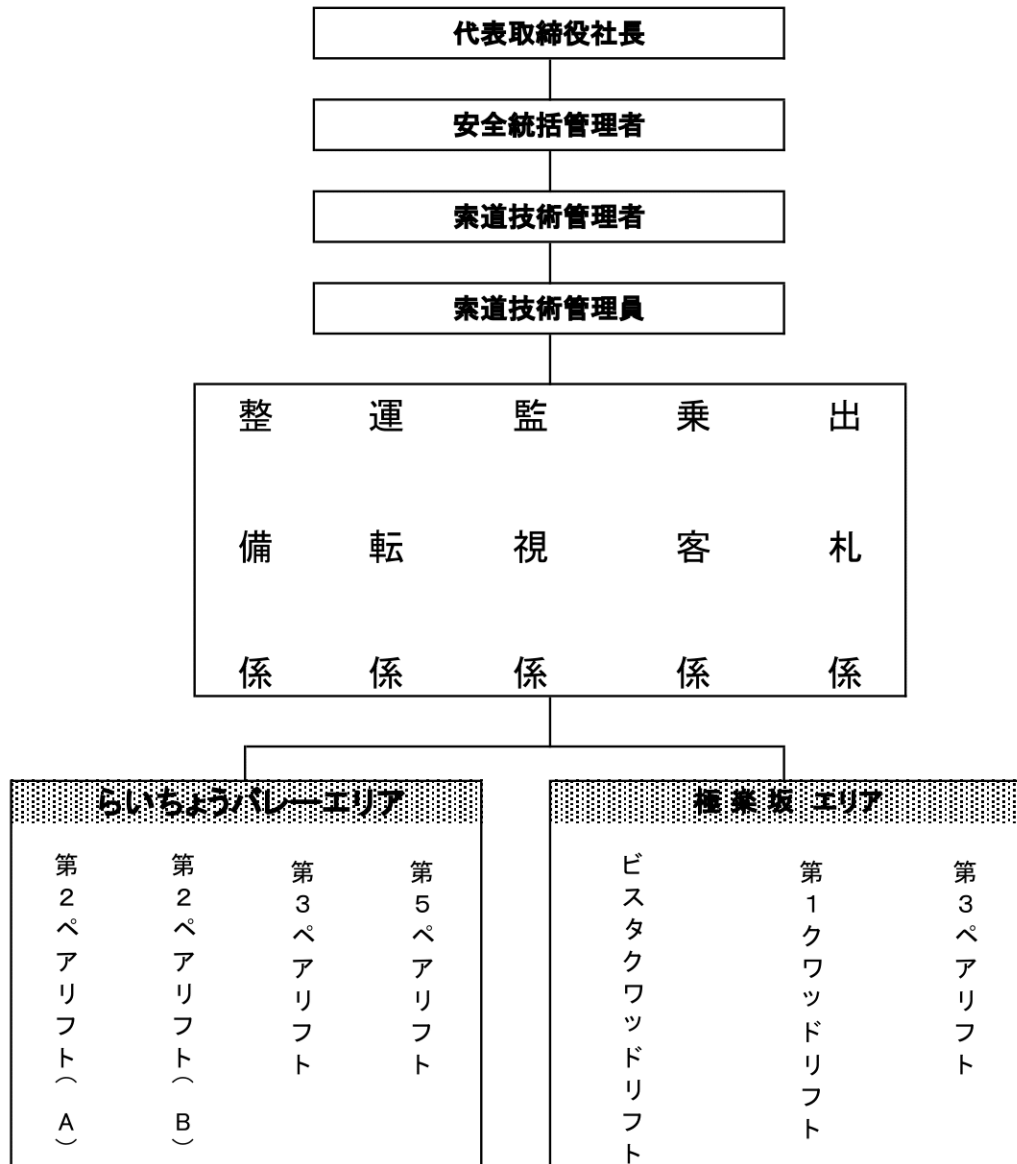
富山市 原 55 番地

大山観光開発(株)

TEL 076-482-1311 FAX 076-482-1312

<http://www.tateyama36.co.jp>

## 索道事業運営組織図



代表取締役社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う
安全統括責任者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括責任者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理 その他技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。